



坂下東小学校だより

坂下東小学校

令和5年10月31日

No. 13

坂下ひがし

ともに学んだ学習発表会



10月21日（土）に学習発表会を行いました。この日に向けて子どもたちは今までの学習を振り返り、学習してきたことから考えたことを発表していました。来賓で来られていた方々からは「とても声が出ていて素晴らしかった」「内容が工夫されてとっても良かった」との言葉をいただきました。

学習発表会は、子どもたちが学習してきたことの延長線上にあります。そして表現力を身に着けながらも、他の学年や地域や保護者の方々に伝えたい思いがありました。

5年生では「森林環境学習」と通して木の大切さを学び、多様な自然が残るふるさとをいつまでも大切にしたいという思いが感じられました。

1年生は、音楽を通じて音を楽しむことを伝えてくれました。音楽は決して歌ったり演奏したりすることだけが楽しさではありません。聞く楽しさを味わわせてくれました。

3年生は、英語を中心としながらも世界各国の文化を教えてくれました。そして、それぞれの国のよさとともにそれを認め合い、平和な世界を作り上げることの大切さを訴えました。紛争の絶えない現代ですが、子どもたちの望む世界は認め合える世界なのだとつくづく考えさせられました。

4年生は、宮沢賢治の世界観でした。動物たちとの交流を通して、音楽に対しての素直さや謙虚さを学び成長していく劇でした。子どもたちの成長する姿と合致するものがありました。

2年生は、生活科での見学学習を生かした発表でした。4つの町の施設を紹介しながらクイズで参加型の発表にしました。新しい発見もあったことでしょう。よさこいでも2年生のパワーを表現していました。

6年生は、6年間の学習の振り返りから本町の文化的な遺産についてまとめました。引き継がれてきた町民の思いと、自分たちのふるさとへの思いが交錯する発表でした。早乙女踊りにチャレンジしたことは素晴らしかったです。

ただ単に、学んだことの発表ではなく、その裏側にある子どもたちの思いが発表の熱量となって現れていました。どの学年も子どもたちが相談し、考え、どのようにしたら伝わるかを練って練習を重ねてきました。先生の指示だけで動く発表ではなく、子ども自らが思考し、判断し、表現しました。表現の本質に迫る学習発表会になりました。

さまざまな校外学習



2年生の図書館見学

町の図書館を見学し、本の貸し出しや、公共施設の利用の仕方を学びました。図書館にはたくさんの本があり、読書への興味が高まりました。



6年生の地層見学

喜多方市のカイギュランドを見学しました。化石が発見されたところで、石を割って化石を見つけられています。片門の地層も見学してきました。



5年生の脱穀

総合の時間に米作りを体験し、いよいよ脱穀です。NOSAI様にご協力いただき作業をさせていただきました。

新型コロナが5類に移行してからはそれぞれの学年で、校外学習が展開できるようになりました。

1年生は町探検、2年生は近くの工場見学、3年生はリンゴの農家、スーパーマーケットの見学、4年生は、浄水場やゴボウ掘り、5年生はコミュタンや坂本分校での森林環境学習、6年生は只見線を使っての奥会津学習などです。

校外での学習は、地域から学ぶ事が多く、生きた教材になっています。今後も地域の素材や人材を生かした学習を展開していきたいと思います。保護者の皆様にもご協力いただくことがあると思いますのでよろしくお願いします。